

空間デザインコンペティション 募集要項

中心街再生のための交流拠点の提案

1. テーマ背景

中心街は様々な顔を持っていた。商店が連なってものを売るばかりではなく、買い物に来た人同士がおしゃべりをしたり、映画館や銭湯・碁会所など、人が集まり楽しむ場所があり、駄菓子屋で子供達が遊び回り、そして、もっと広くは地域文化の孵卵器であり発信地であった。しかし、今、この中心街がおかしくなっている。郊外型の大型ショッピングセンターに買い物客を奪われ、かつての町の中心にあった商店街は急激に衰退している。地方の中小都市だけでなく、大都市でも、まちの中心であった商店街の再生が大きな問題となっている。

そこで、このような商店街を含む「中心街」再生のための「交流拠点の提案」を求めたい。

まちには多様な人達がいて多様な活動を行っている。文化活動、まちづくり、子育てや芸術活動などなど。あるいは病院に行ったり買い物をしたり。これらの人たちが行き交い、交流し都市生活を活気づけていたのが商店街であり、中心街だった。このようなかつての中心街の重要性が見直され、各地でその再生に向けていろいろな動きが出てきている。商業者や市民が力を合わせ、行政や専門家が支援をして、空き家の歴史的建築を再生利用したり、適度なスケールの再開発を連続させたり、まちづくり会社や組合を立ち上げたりし、徐々に成果が現れ始めている。そして、それぞれの場で建築・まちづくりの提案が重要な意味を持っている。

この課題では、中心街の再生のための交流拠点の立地として、地域の公共交通の結節点と関係づけて提案することを条件とする。近年では、まちなかを巡るワンコインバスが観光客ばかりでなく地元の人たちの気軽な足として活用され、また、騒音や公害をほとんど出さないLRT(Light Rail Transit)が地方都市にも取り入れられ始め、既存の路面電車も再評価されている。大都市の地下鉄の駅や、バスの停留所なども重要な交通結節点で、これらを生かした「まちの交流拠点」の提案は、大きな可能性がある。

交流拠点に含まれる機能は、地域性を考慮して提案してもらいたい。例えば、急速な高齢化に対応した「地域福祉」のためのデイサービスや介護ステーション、グループホームなどを併設することも考えられる。あるいは、買い物客へのサービスのためのステーション、あるいは子供の教育、高齢者の人材活用、身障者のサポート機能なども可能性がありそう。さらには、都市型観光の拠点など、いろいろな機能が併設可能であり、それらを組み合わせ、地域の交流拠点となる施設とまちづくりの空間デザインを提案していただきたい。

若者の斬新でしかも地域に密着した提案を期待する。

2. 競技方法

空間デザインコンペティションは予選と本選に分けて実施する。

(1) 予選

予選は審査委員によるプレゼンテーションポスターの書類審査。

(2) 本選

本選プレゼンテーションでは、パワーポイントや模型・CG 画像等を用いてわかりやすく説明すること。1チームあたり15分(質疑を含む)の発表を行う。

3. 応募方法

(1) 予選

【応募図面】

- 1) 予選は A1 サイズの用紙 1 枚を用いてプレゼンテーションポスターとし、提出されたポスターにより審査を行う。
- 2) 具体的な提案内容について、設計のコンセプト等を整理して A1 サイズのポスターとして提出する。
- 3) 仕上げは自由とするが、ポスターから作品の一部が剥落することを防止するため、写真等を貼り付ける場合は、原則として電子的に貼り付けること。模型などポスターへの接着は認めない。
- 4) 応募図面には、応募者の氏名・所属が分かるようなものを記入しないこと。
- 5) 応募図面の裏面右上隅に所定の「エントリーシート」を添付し送付すること。
また、同一のエントリーシートを電子メールの添付ファイルで送付すること。エントリーシートはホームページからダウンロードできる。

【提出方法および締め切り】

- 1) 図面を事務局まで郵送するか、持参する。
- 2) 平成 20 年 9 月 16 日(火)～9 月 22 日(月)の期間とし、締め切り日(17 時)必着とする。
- 3) 事務局は、応募図面を受領後ただちに受領書を発送する。

【提出先】〒761-8058 香川県高松市勅使町355

高松工業高等専門学校 学生課

空間デザインコンペティション担当宛(「エントリーシート在中」と表記すること)

(2) 本選

本選の詳細に関しては、10 月中旬に予選通過者に直接通知するとともにホームページで公開する。予選通過者は作品紹介を所定の期限(平成 20 年 11 月 17 日(月)～11 月 21 日(金)17:00 必着)までに e-mail で提出すること。作品紹介の執筆要領はホームページ上に掲載する。

4. 応募資格

- (1) 高等専門学校に在籍する学科生および専攻科生とする。
- (2) チームは個人もしくは6名以内のグループで構成する。
- (3) チームメンバーの所属する学科や専攻は問わない。
- (4) 同一コンペティションで同一人が複数のチームに参加することは認めない。

5. 審査員および審査方法

(1) 審査員

委員長 佐藤 滋 氏 早稲田大学理工学院都市・地域研究所長 教授
委員
委員

(2) 審査方法

予選, 本選とも, 審査は審査員の協議による。

6. 質疑応答

質疑は, e-mail のみで受け付け, 質疑への回答はホームページで公開する。
宛先は, 空間デザインコンペティション事務局
e-mail: space@takamatsu-nct.ac.jp

7. 競技日程

- (1) 募集要項公表・配布 : 平成 20 年 2 月 13 日(水)
- (2) 質疑期間 : 平成 20 年 3 月 31 日(月)~4 月 28 日(月)
- (3) 質疑回答の公表 : 平成 20 年 5 月 19 日(月)
- (4) エントリーシート及びプレゼンテーションポスター提出期間 :
平成 20 年 9 月 16 日(火)~9 月 22 日(月)17:00 必着
- (5) 予 選 : 平成 20 年 10 月上旬
予選結果発表 : 平成 20 年 10 月中旬 * 予選通過者には別途通知する。
作品紹介の提出期限 : 平成 20 年 11 月 17 日(月)~11 月 21 日(金)17:00 必着
- (6) 本 選
 - 1) 受付・オリエンテーション : 平成 20 年 12 月 13 日(土) 13:00 ~ 16:30
 - 2) 競技 : 平成 20 年 12 月 14 日(日) 9:00 ~

8. 表彰

- (1) 最優秀賞(香川県知事賞) 1 点 賞状および副賞
- (2) 優 秀 賞 2 点 賞状および副賞
- (3) デザイン賞 1 点 賞状および副賞
- (4) アイデア賞 1 点 賞状および副賞
- (5) 入 選 予選通過者 賞状

9. 著作権の取り扱い

予選通過作品の著作権は基本的に制作者に帰属するが、主催者の使用を妨げるものではないとする。